

# はちまんたい



## 議会だより



### 主な内容

- 第7回臨時会……………2ページ～
- 12月定例会……………4ページ～
- 一般質問……………8ページ～  
(詳しい目次はフページ)

### 輝け、子どもたち⑦ -松尾中-

昨年12月17日、松尾コミュニティセンターの落成記念式典と祝賀会が行われ、会場で松尾中学校（岩崎雅司校長、生徒149人）の吹奏楽部「グリーン・ウインズ」によるジャズ演奏が披露されました。ジャズバンドへの取り組みは、中学校としては県内初。当日は、部員16人が息の合ったハーモニーを奏で、施設の落成に花を添えました。



第85回全日本学生スキー選手権大会  
ノルディック種目は、2月25日から  
田山地区で行われます

# 新庁舎建設へ。開庁は平成26年秋



南側上空から見たイメージ図

新庁舎は、3階建てで、延べ床面積が約5,500平方㍍。東隣には、平屋の多目的ホールが建設されます。

新庁舎の開庁は、今から約2年半後の平成26年秋に予定されており、今後、造成工事や建築工事などが進められていきます。

## 事業費は30億円

事業費の概算は、庁舎建設が20億5,738万円、多目的ホールが4億3,423万円、用地買収・造成が2億5,200万円など、合計で30億8,595万円。合併特例債や補助金のほか、庁舎整備基金の活用が予定されており、市が負担するのは10億円程度と見込まれています。

## JR北森駅を併設

このほか、新庁舎の利便性の向上を

**賛成多数で可決**

◎財産の取得に関し議決を求ることについて  
市庁舎建設および多目的ホール建設の用地を取得しようとするものです。

歳入、歳出それぞれ22万2,000円を追加するもので、歳出の主なものは次のとおりです。（1万円未満は切り捨て）

▼市庁舎および多目的ホール建设用地購入費	4,371万円
▼交通広場用地購入費	380万円
▼第85回全日本学生スキー選手権大会市実行委員会補助金	1,630万円
▼南北線、森子支線、交通広場線の3路線について、市道の認定をしようとするものです。	4,373万2,240円
▼取得面積：1万6,318平方㍍（野駄第21地割170番地）	4番ほか23筆
▼取得価格	4,373万2,240円
取得先人件数：7人	

◎平成23年度八幡平市一般会計補正予算（第8号）

道路整備が必要となつた南北線、森子支線、交通広場線の3路線について、市道の認定をしようとするものです。

道路整備が必要となつた南北線、森子支線、交通広場線の3路線について、市道の認定をしようとするものです。

道路整備が必要となつた南北線、森子支線、交通広場線の3路線について、市道の認定をしようとするものです。

# “市役所の場所を変更する”条例を可決

賛成19人

反対5人

昨年11月25日、平成23年第7回臨時会を市議会議事堂議場で開催しました。本臨時会には、「八幡平市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」など9議案が提案され、議案審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。ここでは、記名投票で実施した前述の条例の採決の結果など、臨時会の主な内容と新庁舎の概要について紹介します。

## 第7回臨時会

11月25日

3分の2以上の同意で原案可決

◎八幡平市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例

市庁舎建設により、市役所の位置を「大更第35地割62番地」から、「野駄第21

地割170番地」に改正しようするものです。なお、この議案については、地方自治法で「可決」は出席議員の3分の2以上の同意が必要」と定められているため、記名投票で採決しました。

投票の結果、賛成19人、反対5人となり、賛成者が出席議員（24人）の3分の2以上であったため、この



開票作業（手前の3人の議員は開票立会人）

## 八幡平市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例 採決結果

（議席順）

議席	議員氏名	会派名	賛成・反対の別
1	立花 安文	新生会	賛成
2	大森 力男	新生会	賛成
3	渡辺 義光	新生会	賛成
4	工藤 剛	新生会	賛成
5	工藤 直道	新生会	賛成
6	渡邊 正	自由クラブ	反対
7	高橋 喜代春	自由クラブ	反対
8	遠藤 公雄	自由クラブ	反対
9	古川 津好	緑松会	賛成
10	小野寺 昭一	八起会	賛成
11	田村 孝	新生会	賛成
12	田中 榮司夫	新生会	賛成
13	高橋 守	八起会	賛成
14	伊藤 一彦	緑松会	賛成
15	高橋 悅郎	無会派	反対
16	小笠原 寿男	八起会	賛成
17	閔 善次郎	自由クラブ	賛成
18	三浦 侃	八起会	賛成
19	松浦 博幸	新生会	賛成
20	大和田 順一	新生会	賛成
21	米田 定男	無会派	反対
22	北口 和男	無会派	賛成
23	高橋 光幸	緑松会	賛成
24	瀬川 健則	新生会	賛成

投票総数 24票（内訳：賛成19票、反対5票）

議案は、原案のとおり可決されました。採決の結果は、左の表のとおりです。反対議員（24人）の3分の2以上であったため、この

反対 討論

議案は、原案のとおり可決されました。採決の結果は、左の表のとおりです。

地割170番地」に改正しようするものです。

議案は、原案のとおり可決されました。



# 発議員選挙公営の条例案を賛成多数で可決

12月定例会では、請願3件、議員発議案2件を審査しました。結果は、次のとおりです。

## 請願

**教育民生常任委員会が審査**

◎保険料の値上げに直結する国保「広域化」に反対する意見書採択を求める請願

(県社会保障推進協議会 代表者・高橋八郎ほか2団体) 2013年3月8日、6月22日、9月20日に審査し、継続審査としている。(保険税の値上げに直結する国保広域化を中止するなどを求める内容)

◎「市民総合文化センター」の早期実現を求める請願 (市芸術文化協会 会長・佐々木一夫) 2013年3月8日、6月22日、9月20日に審査し、継続審査としている。(市民総合文化センターを早期に建設する必要)

◎「市民総合文化センター」の早期実現を求める請願 (市婦人連絡協議会 会長・瀬川愛子)

これら2つの請願は、市総合計画後期基本計画に基づき、市民総合文化センターを早期に建設するよう求めたものです。

結果 継続審査(なお慎重な審査が必要)

◎「市民総合文化センター」の早期実現を求める請願 (市婦人連絡協議会 会長・瀬川愛子)

これら2つの請願は、市総合計画後期基本計画に基づき、市民総合文化センターを早期に建設するよう求めたものです。

結果 継続審査(なお慎重な審査が必要)

選挙公営の条例(案)は、選挙運動用の自動車使用、ポスター作成の費用などを公費で負担することを規定したもので、具体的な金額は、次のとおりです。
○ 選挙運動用自動車の使用(金額は、1日当たりの上限)
・一般乗用旅客自動車運送事業者契約車 64,500円
・選挙運動用自動車借り受け契約 15,300円
・選挙運動用自動車燃料供給契約 7,350円
・選挙運動用自動車運転手雇用契約 12,500円
○ 選挙運動用ピラ(市長のみ) 単価…7円30銭(上限)
○ 選挙運動用ポスターの作成の公費 単価…510円48銭 加算額…301,875円 (選挙ポスター掲示場数×単価+加算額)÷選挙ポスター掲示場数) ×選挙ポスター掲示場数=公費での負担額(上限)
[例] 選挙ポスター掲示場が300カ所ある場合の計算式(端数は切り上げ) (300カ所×510.48円+301,875円)÷300カ所=455,100円(上限)

思ふ。考え方を伺う。  
はないと立候補につながらないと  
あります。考え方を伺う。

理解を求める必要はあるが、選挙は4年に1度、通常生活とは違う

経費がかかる。報酬のことでも認識しておらず、今後の議会改革の課題

るのかどうかということである。  
よって、この議案の今議会での採択に反対する

**賛成** 北口和男議員 県内13市のうち、選挙運動の公営に関する条例を制定していない市は、当市を含め2市となっている。

公職選挙法は、金のかからない選挙運動に影響しないよう、候補者の資金力の違いが選挙運動に影響するものである。

選挙の実現と候補者の資金力の違

いが選挙運動に影響しないよう、

国、都道府県、市は選挙の公営をできると定めている。この趣旨にのつた本条例案は妥当であり、

制定に賛成するものである。

公職選挙法は、金のかからない選挙運動に影響しないよう、候補者の資金力の違

いが選挙運動に影響するものである。

選挙の実現と候補者の資金力の違

いが選挙運動に影響しないよう、

国、都道府県、市は選挙の公営をできると定めている。この趣旨にのつた本条例案は妥當であり、

制定に賛成するものである。

## 発議案2件についての採決の結果

議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
議員氏名	立花安文	大森力男	渡辺義光	工藤直道	工藤正	渡邊正	高橋喜代春	遠藤公雄	小野寺昭一	田中孝	田中榮司夫	高橋一彦	伊藤高橋	高橋悦郎	高橋壽男	小笠原善次郎	三浦博幸	大和田順一	米田定男	北口和男	高橋光幸		
</tbl



高橋悦郎 議員

## 質問した事項

- ・大更駅周辺まちづくりについて
- ・[介護保険について]

## 西根病院をまちの中心部に

## 総合的判断で大更駅東側へ

**高橋議員** 花輪線の東西をつなぐ新たな幹線道路の実現は、本計画への地元住民の最大の関心事であり、強

**高橋議員** 提案されている「大更駅周辺にぎわい創出事業」の素案では、西根病院の移転場所が駅東側と位置付けられているが、この場所で本計画の原点である「大更中心部のにぎわい」をつくっていけるのか。

**市長** 大更駅東西エリアを連携することで、さらなるにぎわい創出になる見通しを立て、この計画をスタートさせた。中心部である西側は病院の環境としてふさわしいか、敷地の確保はどうか、ワークショップの意見などを総合的に判断し素案にのせたもので、本計画の原点に反するものではない。

**幹線道路の整備を**



現在の国保西根病院。「大更駅周辺にぎわい創出事業」の素案では、移転場所が駅東側と位置付けられています

**高橋議員** この「にぎわい創出事業」の予算規模を伺う。

**市長** 現時点においては事業手法を検討中であり、具体的な数値をお知らせできる状況にない。

**事業の予算規模は**

**高橋議員** 提案されている「大更駅周辺にぎわい創出事業」の素案では、西根病院の移転場所が駅東側と位置付けられているが、この場所で本計画の原点である「大更中心部のにぎわい」をつくっていけるのか。

**市長** 大更駅東西エリアを連携することで、さらなるにぎわい創出になる見通しを立て、この計画をスタートさせた。中心部である西

側は病院の環境としてふさわしいか、敷地の確保はどうか、ワークショップの意見などを総合的に判断し素案にのせたもので、本計画の原点に反するものではない。

**幹線道路の整備を**

い要望であった。しかし、素案では、西根バイパスから国道282号につながる市道松子線は部分改良に位置付けられていて、全線拡幅改良は将来計画となつている。全線拡幅改良を最優

先課題と位置付けるべきだ。

また、市道大更中央線から花輪線を横断し、国道282号につながる新路線についても要望があつたが、将

来に可能性を残しておく位

置付けて、実現性が見えな

**高橋議員** 市道松子線の拡幅改

良は重要視している。町な

かの国道282号との接続

は線形改良も視野に入れな

がら素案に盛り込んだ。今

後、修正は可能と考えてい

る。良好な環境整備に向

け。JRとの協議について、JRとの協議に難航が予想される。ワ

ークシヨウブでの意見に呼応す

るため、現時点では将来展望として可能性を残した。

**事業の予算規模は**

**渡辺議員** 平成24年度から改定される第5期高齢者福祉計画における保健・医療・福祉の連携方策、介護予防から健康増進、生きがい、仲間づくり、生涯学習など「川上行政」へのシフト、支援の考え方を伺う。

**市長** 高齢者の生涯学習、スポーツ、趣味、仲間づくり活動など、教育委員会関係、市社会福祉協議会、老人クラブ、シルバー人材センターなどと連携し、総合的な支援について検討していきたい。

**渡辺議員** 病院を中心

医療、保健、福祉、教育が一体となったまちづくりを構想してはどうか。

**市長** 医療、福祉、健康は、一体的に考えなければならぬ時代になった。この理想の実現に向けて政策、施策を開展していきたい。

**渡辺議員** 「百尺竿頭一步を進める」努力で、関係課、機関の連携を強め、実現に向けて具体的に構想してほしい。高齢化率がピークになる2025年の人口推移とこれに対応した継続性ある計画策定の考え方を伺う。

**市長** 一人暮らし、高齢者

のみの世帯が増加中である。平成32年の市の推計人口は、2万3679人、高齢者数は9700人、高齢化率41%と推計されている。適正なサービス供給に努める。

## 保健・医療・福祉の連携強化を

一体化の実現に向け施策を展開



渡辺義光 議員

## 質問した事項

- ・高齢者福祉計画の改定について
- ・岩手山関連資源の新しい魅力発掘について
- ・グラウンドゴルフ場整備構想について

介する小冊子の刊行を検討している。市民の意向を聞き関係課などが連携し、宝

資源の利活用を通じて地域の活性化を進めていきたい。

**教育長** 生涯スポーツの環境づくりについては、施設整備などの環境整備に努めていきたい。

**教育次長** 既存の民間施設の利用方法について検討中で、24年4月から利活用で

きたグラウンドゴルフ場断念後の整備の動向は。

**渡辺議員** 岩手の名の起源と伝えられる岩手森など、地域資源の新しい魅力発掘と不ツットワーク、周遊コース、祭り創出など、岩手山関連の利活用策を伺う。

**市長** 市の指定文化財を紹



生涯スポーツの環境整備に努めていきたいとの考えが示されました（松尾総合運動公園）

**渡辺議員** 大更地区に構想

**グラウンドゴルフ場**

整備断念後の動向は

**教育次長** 既存の民間施設の利用方法について検討中で、24年4月から利活用で

きたグラウンドゴルフ場断

念後の整備の動向は。

**教育長** 生涯スポーツの環

境づくりについては、施設

整備などの環境整備に努め

ていくよう促進する。

## \*木質バイオマス発電 整備方針は

### 発電所整備は国・県の採択後



大森力男 議員

## 質問した事項

- ・再生可能エネルギーの可能性と展望について
- ・安代地区に「道の駅」の構想を
- ・地震など災害の備えについて



本市には再生可能エネルギーである地熱を活用した発電の可能性が秘められています

**大森議員** 木質バイオマス発電事業については民間企業から希望があり、今後、国、県の事業採択があれば施設整備が可能となり、

※木質バイオマス発電＝間伐材や木材の廃材、樹皮、木くすなどを燃やしてタービンを回し、電気を作ること

**大森議員** 本市付近には断層があるのか。また、市防災計画の今後の改訂予定は。市長 「東石盆地西縁断層」で、長さ17キロメートルである。防災計画は現在改正案を作成中で、3月に決定したい。

## 自治基本条例の制定

### 時間をかけて検討が必要



古川津好 議員

## 質問した事項

- ・自治・議会基本条例について
- ・大更駅周辺のまちづくりについて
- ・〔収納対策について〕

**古川議員** 地方自治体において自治基本条例、議会においては議会基本条例の制定を目指す市町村が増え始めている。

自治基本条例は市町村の憲法とも呼ばれ、市町村の活動の基本を定めたものである。制定についてどう考えるか。

**市長** 日本国憲法では地方自治に関して細かくうたわれていないことから、地方自治体の権限などについては国が定めるべきである。市民、議会、市などが基本的理念を共有して進めてい

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会

くには、十分な検討の時間が必要である。

実際にこの事業に関わる議への出席率が悪いとの声が聞こえる。

大更駅周辺のまちづくり検討状況は

大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**古川議員** 大更駅周辺のまちづくり計画の検討について、進捗状況を伺う。

**市長** 基本計画を作るための懇話会を平成22年に立ち上げ、2年間の予定で進めている。あと1回ほどの会議を終えた後、府内調整などを行い、成案に向けて取り組みを進めたい。

**古川議員** 懇話会などの会



北口和男 議員

## 質問した事項

- ・企業誘致について
- ・除雪対策について
- ・〔上水道整備計画について〕
- ・〔下水道事業整備計画について〕



羽毛布団の製造が順調な(株)サンコーネイニング八幡平工場は、平成20年に田頭地内で操業が開始されました

**北口議員** 今年度の除雪重点対策の項目は何か

**北口議員** 昨年の年末年始の豪雪経験後、今年度の除雪重点対策を伺う。

**市長** 気象の事前予測と早期出動態勢の強化をすべき

**市長** 旧ニチコンデンドー株の空き工場に県外から1社が入居した。大震災以降、企業災害リスクへの関心が高まっている。当市の恵まれた立地環境を説明しながら、現在交渉を進めている企業もある。新たな企業誘致に向かって取り組んでいく。

**北口議員** 自治会単位の枝道除雪について、機械と支援措置も含めての検討はいかがか。

**市長** 市管理道路はもとより、赤線などの生活道路は住宅や地域の状況に配慮して除雪を行っている。民間の宅地開発で団地を形成している私道については、公平、公正の観点から、除雪対応は困難と認識をしている。一方、協働によるまちづくり補助金は、除雪機械の燃料費、機械借り上げ料など、自治会単位への支援措置と認識している。

## 新規の企業誘致の現状は

## 立地環境の良さを企業に説明

**北口議員** 市後期計画には、「自然環境や高速交通網に恵まれた地域資源を活かした企業の立地環境の整備に努め、就労の場の確保を図る」とあるが、企業誘致や企業支援の現状と成果はどうか。

**市長** 平成20年度に3社を誘致したが、21年度はリーマンショックなどの影響により誘致した企業はなかつた。貸し工場については、22年度に県外企業が1社入居した。既に市内に誘致している企業の事業拡大に向

**市長** な活動で、今後も各種補助金や融資制度などの情報提供と支援を行いながら、雇用の拡大に努めたい。

**北口議員** 東日本大震災後の新規企業誘致活動はいかがか。

**市長** 旧ニチコンデンドー株の空き工場に県外から1社が入居した。大震災以降、企業災害リスクへの関心が高まっている。当市の恵まれた立地環境を説明しながら、現在交渉を進めている企業もある。新たな企業誘致に向かって取り組んでいく。

**北口議員** 昨年の年末年始の豪雪経験後、今年度の除雪重点対策を伺う。

**市長** 気象の事前予測と早期出動態勢の強化をすべき

**高橋議員** 都市計画マスタープランについて、社会経済情勢の変化などによって、市では見直しの考え方を示しているが、東日本大震災のあつた3月11日後において再度の見直しが必要と思われるが、考えを伺う。

**市長** 震災の影響が今後の都市像に影響を及ぼすものとは考えられない。よって、見直しの考えは持ち合わせていないのが現状である。

**高橋議員** 3月11日の原発事故は、当市に大変影響していると思う。ホテル関係者の方々から、固定資産税

**産業部長** 3月の震災以降、かなりの落ち込みがあることは承知しており、今後は観光客の誘客に向け、補正予算などを組み、予算措置していく考えである。

**高橋議員** 今、大更のまちづくりの計画策定を進めて27の事業形態が提起されているが、そのワークショップで事業化の検討として、27の事業形態が提起されている。その真意を伺う。

**副市長** 一つの方向性を見

**高橋議員** 放射能汚染、この放射能による汚染救済策はどう講じる

**市長** 合併したことにより、有利な合併特例債や従前からある過疎債が使える。これらは対象期間が設定されおり、10年後には特例の交付税制度も段階的に廃止になる。財政の裏付けがあるうちに事業の進展を図らなければならぬ。

**高橋議員** 放射能汚染、この放射能による汚染救済

## 防災計画見直しの重点項目は

### 情報伝達手段などを改善

**小笠原壽男 議員**

質問した事項

- ・地域防災計画について
- ・協働のまちづくりと地域振興協議会の活動支援について



市内に189基整備されている防災行政無線は、緊急事態発生時の情報伝達手段として重要な役割を担っています

**小笠原議員** 地域防災計画は、大雨洪水災害などにどのように生かされたか。  
**市長** 緊急時には、計画に従い、職員の参集、市建設協同組合との応援協定に基づいた対応がなされている。

**小笠原議員** 防災計画の見直し時期、重点項目は何か。

**市長** 情報伝達手段、組織体制、各課の行動計画を重視しておらず、年度内に策定を行う。

**小笠原議員** 緊急事態発生時の防災行政無線の活用、情報伝達の手段は。

**小笠原議員** 協働のまちづくり事業の制度見直しの考え方ではないか。  
**市長** 協働のまちづくり事業では、自助、共助による活動機会が増え、地域住民の一体感が醸成されてきている。補助金交付要綱の補助対象者にNPO法人、市民団体などを加え、推進体制の整備、見直しを図った。

**小笠原議員** 地域振興協議会の連合組織が必要だ。

**市長** 各地域振興協議会の

**小笠原議員** 現在運用している防災行政無線は、有事の情報伝達手段として極めて重要な。施設のデジタル化は、平成28年度を目標に切り替えを行うが、地形、気象環境など総合的に勘案し、検討する。

**小笠原議員** 協働のまちづくり事業では、自助、共助による活動機会が増え、地域住民の一体感が醸成されてきている。補助金交付要綱の補助対象者にNPO法人、市民団体などを加え、推進体制の整備、見直しを図った。

**小笠原議員** 地域振興協議会の連合組織が必要だ。

**市長** 各地域振興協議会の



西根老人憩の家でくつろぐ皆さん。当施設は4月以降も引き続き「合同会社七時雨」が指定管理者となります

### 公募による選考などを検討

## 指定管理者選定に外部の委員を



**三浦 侃 議員**

質問した事項

- ・指定管理者制度について
- ・生活保護について
- ・有害鳥獣捕獲と獣友会について

**三浦議員** 職員だけの選定委員会ではなく、問合を広げ、第三者的な意見、情報を得るために、外部の人も入れるべきと考えるがどうか。

**企画総務部長** やはり開かれた委員会が望ましいと考える。大学の先生やNPO団体の長とか、さまざまな階層から選考を考えていきたい。また、公募による選定も検討していきたい。

**三浦議員** 指定管理者制度導入施設数と今後の導入予定施設、また、項目別の状況を伺う。

**市長** 導入施設は全部で52施設である。今後の予定施設は、社会福祉施設5つで、全て学童保育施設である。項目別では、スポーツ施設28、産業振興施設11、文教施設3、社会福祉施設10に分類される。

**三浦議員** 指定管理者の選定委員会のメンバーを伺う。

**市長** 部長級職員5人、課長級職員6人の計11人で構成している。

**三浦議員** 市の生活保護受給世帯数を伺う。

**市長** 144世帯である。

**三浦議員** 生活保護による不正受給はあるのか伺う。

**市長** 生活保護法に基づく徴収金は、平成22年度で2件175万円である。主な理由は、給与と不動産収入の未申告である。

**三浦議員** 市の生活保護受給世帯数を伺う。

**市長** 144世帯である。

**三浦議員** 生活保護による不正受給はあるのか伺う。

**市長** 生活保護法に基づく徴収金は、平成22年度で2件175万円である。主な理由は、給与と不動産収入の未申告である。

**三浦議員** 今は住宅地までクマが出没する時代である。被害の多くはデントコーン、トウモロコシで、ほかに水稲、果樹、飼料などである。被害の場合は、獣友会の今後の体制づくりをどうするのか伺う。

**市長** ツキノワグマについて、北奥羽で約450頭、北上北部で1270頭と推定する。今後は、3地区獣友会の合併と、獣友会と連携して新会員確保の方策を検討する。

**三浦議員** 今は住宅地までクマが出没する時代である。被害の多くはデントコーン、トウモロコシで、ほかに水稲、果樹、飼料などである。被害の場合は、獣友会の今後の体制づくりをどうするのか伺う。

**市長** ツキノワグマについて、北奥羽で約450頭、北上北部で1270頭と推定する。今後は、3地区獣友会の合併と、獣友会と連携して新会員確保の方策を検討する。

### 高齢化する獣友会員 今後の体制づくりは

## 緊急物資の備蓄と配給方法は

### 避難所での利用が前提



工藤 剛 議員

## 質問した事項

- ・災害時の対応について
- ・安心、安全な教育環境について
- ・〔大更駅前周辺にぎわい創出事業について〕

**工藤議員** 緊急避難場所、避難方法は、市民に周知されているか。

**市長** 十分でないと認識している。地域防災計画の改正とともに、概要版を各世帯に配布を各世帯に行っている。



昨年3月17日、本市から宮古市にコメや飲料水、バスタオルなどが支援物資として運ばれました

**工藤議員** 災害時の緊急物資の備蓄状況と、その配給方法はどうなっているか。

**市長** 食料や飲料水は、確保が見込めるところから備蓄していない。燃料も市独自の備蓄はないが、石油事業協同組合と優先確保の協定を結んでいる。災害・救護用資機材として、毛布200枚、テント20張り、発電機、投光器などを西根、松尾、安代地区内に保管している。

**工藤議員** 防災計画の見直しは必要だが、避難方法や備蓄状況などに関しては、早く市民に情報提供してほしい。

**工藤議員** 小、中学校での不審者への対応を伺う。

**不審者侵入に対し**

**学校側の対応は**

**教育長** 学校ごとに危機管理マニュアルを作成し、教職員に周知、徹底している。また、防犯カメラの設置、保護者や地域の人たちの協力を得て、児童・生徒の安全を確保している。

**工藤議員** 児童虐待の現状と対応を伺う。

**市長** 相談件数は増加傾向にあり、平成22年度の虐待相談延べ回数は683回と、全相談回数の68%を占めている。対応としては、児童相談所、岩手警察署を含めた市要保護児童対策地域協議会を設置して連携を図るとともに、家庭相談員や婦人相談員が個別相談に応じている。

**工藤議員** 学校給食食材の安全性は開示されているか。

**教育長** 毎月発行している学校給食便りで知らせており、今後は放射能などに関する情報提供していく。

## TPP問題は正念場に



米田定男 議員

## 質問した事項

- ・TPP問題について

**米田議員** TPP問題についての正確な情報を自治体が発信していくことが重要であり、議会での誠実な議論も情報発信の重要な場である。

以下、3点を伺う。

1、協議入り表明は、TPP参加へ大きく踏み出したものである。しかし、それは一方で、いわゆる二枚舌が通用しなくなり、問題の本質が国民の前に明らかになる過程に入ったといえる。

2、協議入りの理由とされたのは「アジアの成長力を取り込む」であった。

3、貿易の完全自由化の本質は、弱肉強食の論理そのものである。もちろん貿易や経済関係の拡大は肯定すべきものである。

しかし、貿易においてはそれぞれの国がもつている固有の条件などを認め合い、それぞれが自主的に発展で

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

ましてやそのためになぜアメリカ基準を押し付けるTPPなのかである。

3、貿易の完全自由化の本質は、弱肉強食の論理そのものである。もちろん貿易や経済関係の拡大は肯定すべきものである。

しかし、貿易においてはそれぞれの国がもつている固有の条件などを認め合い、それぞれが自主的に発展で

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

しかし、貿易においてはそれぞれの国がもつている固有の条件などを認め合い、それぞれが自主的に発展で

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

しかし、TPP参加のアメリカ4カ国は、日本と既にFTAを締結しており、成長力を取り込む基盤は整備されている。

力を一般原則とすべきであり、お互いに発展することが貿易の基本である。

TPP参加については、短時間での稚拙な判断では

なく、情報を開示し、十分な国民的議論を経て判断されるべきである。

\* TPP=環太平洋戦略的経済連携協定。工業製品や農産品、金融サービスなど加盟国で取引される全品目の関税を原則的に100%撤廃しようというもの。\* FTA=自由貿易協定。物品の関税、その他の制限的な通商規則、サービス貿易の障壁などを取り除く自由貿易地域の結成を目的とした2国間以上の国際協定



田中榮司夫 議員

## 質問した事項

- ・市の学校教育や社会教育を司る所感について
- ・特段の配慮を要する学習活動やスポーツについて

## 市民の学校教育への最大要望は

児童・生徒の学力向上である

- 田中議員** 新生・八幡平市の「芸術文化」の様相の所感を伺いたい。
- 教育委員長** 市の芸術文化の現状についての考え方などを伺いたい。
- 田中議員** 先ごろ、市芸術祭が開催され、子どもたちの元気いっぱいの力作を拝見し、また、舞台発表では伝統芸能や各分野での演目を盛大に披露いただいた。こうした展示、発表の場がさ

- 田中議員** 前向きを願つている市民が、今、学校教育（社会教育）に最も期待している要望は何であるのか、所感を伺いたい。
- 教育委員長** 児童・生徒の学力向上である。本市の教育行政の基本方針に沿つて学習を深め、高めていただきたいと考えている。



市芸術祭安代地区舞台発表で、小屋畠植え踊り・南部手踊りを披露する保存会の皆さん（昨年10月30日・安代小学校体育館）

- 田中議員** なかやま荘の陸上グラウンドは、今どのよう活用されているのか。
- 教育次長** 現在は多目的に使用されているが、市長部局で有効活用の新たな計画を進めているところである。
- 田中議員** 市の児童・生徒の造形教育は十分なさっていると思うが、臆する点はないのか伺いたい。
- 教育長** 中学校の体育クラブの健全性をとどめるも、球技競技に比べて、陸上競技の実態とその成果はどうなのか伺いたい。
- 田中議員** 市内中学校では、陸上競技部の常設校はなく、毎年、全校体制で各種陸上競技大会に臨んでいる。今年の実績では、岩手中学校駅伝で安代中女子が優勝し県大会へ出場した。陸上競技は球技種目と比較できないが、各校とも熱心に取り組んでいるものと認識している。



大和田順一 議員

## 震災影響と予算編成の見解は

## 重点課題解決と行政目的達成を

- 大和田議員** 次年度も影響する産業への支援や対策は。
- 市長** 農業では、農畜産物の放射性物質の検査など、関係団体と協議し、農業振興に支障のないよう万全を尽くしたい。観光では、震災対策事業を検証し、各種事業を魅力的にし、キャンペーンを通じ安全、安心をPRして観光客の増加を図りたい。

- 大和田議員** JAグループによる東京電力への賠償請求と、県・市の関わりと対応は。
- 市長** 行政に情報提供がな

- 大和田議員** 市をアピールするフェアなどの開催で、市内産物の安全性と観光の誘客を含め、姉妹都市・宮古市のPRの発信を新年度予算で取り組めないか。
- 市長** 機会を通じてアピールしたい。支援という観点からも宮古市と連携し、効

- 大和田議員** 市の児童・生徒の造形教育は十分なされていないと思うが、臆する点はないのか伺いたい。
- 教育長** 一方、国保会計では、税収の減少で厳しい状況にあり方は鋭意検討したい。

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 市の児童・生徒の造形教育は十分なされていないと思うが、臆する点はないのか伺いたい。

- 教育長** 一方、国保会計では、税

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 市の児童・生徒の造形教育は十分なされていないと思うが、臆する点はないのか伺いたい。

- 教育長** 一方、国保会計では、税

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、

- 大和田議員** 前述を含め、

- 市長** 補正予算で計上し、

- 大和田議員** 一般会計、国保会計の新年度予算編成の見解は。

- 市長** 重点課題の子育て、







平笠裸参り（1月8日、西根地区平笠）

## 先人から受け継ぐ(7) 平笠裸参り

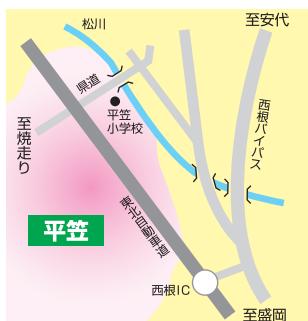
裸参りは、寒中に難行苦行し、神仏の加護を得、五穀豊穣、無病息災、家内安全などを祈願する行事で、古くから各地で行われている。

平笠では、享保年間（1710年代）に岩手山が噴火し、「焼走り」をつくったが、これを恐れた村人たちが神の怒りを鎮め、安穩を祈願したのが始まりと言伝えら

れている。その後、戦時に銃後を守った主婦たちが、夫や息子の武運を祈って行ったのが“平笠女裸参り”の始まりであり、女性の荒行として全国的にも例のない珍しいものである（参考：西根町史）。

○保存会代表 伊藤信也さん

○市無形民俗文化財の指定 昭和56年3月25日（旧西根町指定）



昨年は大雪で幕を開け、大震災、原発事故などで慌ただしい年であり、議会の中でも未曾有の想定外の被害から、危機管理に対する案件が数多く議論された年でもありました。本年は雪も少なく穏やかな新年を迎えたことだと思います。

さて、議会広報誌も市民に分かりやすく、読んでもらえる誌面を求めて先進地を訪問するなど、いろいろと手をいれて努力してきました。今後も議員各自の責任を強く求め、政策提案する議会を公開していきます。今回は議員各位の賛否案件を掲載しております。さらには、市民参加を求め市民のページを掲載することで進化したいと思います。そのためには、この「あとがき」は今回で最終とします。最後に、震災地の復旧、復興が早期に完了することを祈り、終わりとします。

議会広報特別委員会  
委員長 伊藤一彦  
副委員長 渡邊正  
委員 大森力男  
立花安文  
三浦侃  
高橋悦郎



かずひこ  
伊藤一彦

あ  
と  
が  
き